



LWB-24(A) / LWB-72(A)メイン FPGA プログラム
Ver. H(Standard Edit.)/ Ver. J(Expanded Edit.)/ Ver. C(async*)
リリースノート

オタリテック株式会社

2025 年 4 月 4 日

LWB-24 / LWB-72 メイン FPGA プログラム Ver. H(Standard Edit.用), Ver. J(Expanded Edit.用)および Ver. C(async*用)をリリースいたしました。旧バージョン**からの変更内容は以下の通りです。なお、LWB-24/72 メイン FPGA においては Ver. E 以降、LWB-24/72 のエディション(Standard Edit., Expanded Edit.)により最新のバージョン番号(E, F, G, ...)が原則的に異なりますのでご注意ください。

なお、LwcV3 とは LWB-24/72 シリーズ専用のコメンタリー&コミュニケーション・システムをコントロール／モニターするウィンドウズ用アプリケーションです。

*) LWB-24A, LWB-72A を指します(下記においても同様)。

**) Standard Edit.は Ver. G, Expanded Edit.は Ver. H, async は Ver. B を指します。

【重要】

- ・メイン FPGA プログラムを、上記旧バージョン(以前)から本稿表題のバージョンへバージョンアップする場合、LWB-24/72 ファームウェアのバージョンアップとセットで行う必要があります。ファームウェアは LWB 本体の Edition に関係なく、Ver.4.0.0(以降)にアップデートしてください。また、バージョンアップ後、LwcV3 は Ver.1.5.0(以降: 最新版は Ver.1.5.1)を使用する必要があります。
- ・メイン FPGA のバージョンが上記の旧バージョンより前のバージョンからアップデートする場合、同バージョン以前のリリースノートもご確認ください。

1 改良または追加された機能

1-1 SDI ビデオのマルチ・フォーマット対応

備考: チャンネル毎に、異なるフォーマットの SDI ビデオ信号を送送することが可能になります。ただし、従来通り HD と 3G との混在はできません。また、LWB-24/72/16S/64S においては、フィールド周波数またはフレームレートを 1000/1001 の信号と 1/1 の信号とに区別したとき、これらを混在して出力することも不可です。

なお、この変更に伴い、LWB-24A/72A では 1080i/59.94 等のフォーマットを設定するのではなく HD-SDI / 3G-SDI の二択となり、LWB-24/72/16S/64S では、通知メッセージ INFO12(SDI Out CRC Err)が追加となります。

詳しくは「LWB-24 / 72 シリーズ マルチチャンネル・ワイヤリング・システム 取扱説明書 第 6.0 版」を参照してください。

以上